

令和 7 年 1 月 15 日

報道機関 各位

法文学部山陰研究センター主催
「みんなで語る 多文化共生推進フォーラム in IZUMO」を開催します

◆本件のポイント！

- ・「外国人と日本人がともに暮らしやすい社会」がテーマの講演会とグループセッションです
- ・多様な国・地域にルーツを持つ市民が意見交換します

◆本件の概要

「外国人と日本人がともに暮らしやすい社会」をテーマに、報告者4名による講演や、テーマごとに分かれてグループセッションを行います。多様な国・地域にルーツを持つ市民がお互いを認めあい、多様性を活かしながら、未来に渡り安心して暮らせるまちのあり方について意見交換します。

◆概要内容

【日 時】令和 7 年 2 月 1 日(土) 13:30~16:00

【会 場】パルメイト出雲

(出雲市今市町 2065 番地) 駐車場有

【その他】

★事前申込み制・参加無料

申込みフォームは、多言語対応(日本語、英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語)しております。当日、通訳も利用できますので申込みの際にご希望の言語を選択ください。申込みフォーム(Web)はチラシ記載の QR コードまたは URL でアクセスください。

◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

島根大学 法文学部 山陰研究センター

メール:admin-src[at]soc.shimane-u.ac.jp

〈企画の内容について〉

島根大学 法文学部 教授 宮本恭子

メール:miyamoto[at]soc.shimane-u.ac.jp

◇案内 HP: <https://www.src.shimane-u.ac.jp/docs/2024121700012/>



【添付資料: あり(1 枚) なし】

『みんなで語る 多文化共生推進 フォーラム』

in IZUMO

参加無料・
事前申込制

ご希望の方には通訳を
お付けします。
(日本語・英語・ポルトガル語・
ベトナム語・中国語)

2025. **2/1** **土**

会場 **パルメイト出雲**
(出雲市今市町 2065番地)

時間 **13:30 ~ 16:00**

ルーツのある国にかかわらず、誰でも参加できます

話題報告・提供

「出雲市の外国人住民の現状について」

出雲市 文化国際室 室長 成相 秀樹氏

「『多様な私たち』に開かれたまちを ～包摂の視点でつくる共生社会～」

「多文化"結"の会」, 「島根県外国人地域サポーター」 堀西 雅亮氏

「地方で働く外国人 – 業務請負業者との関係で –」

鳥取短期大学生活学科 准教授 植木 洋氏

「こどもと家族の Well-being を考える – ことばのケアのまなざしから –」

島根大学法文学部 教授 宮本 恭子氏

グループセッション 『出雲市で暮らしてみよう』 グループに分かれて意見交換を行います。

グループテーマ：

①『地域社会での関わり』 ②『はたらく』 ③『学び・育ち』 ④『コミュニケーション』

国境を越えた人の移動が著しくなっている今、日本人市民と外国人市民が、これまで以上に国籍や民族などのちがいを超えて相互に理解を深め、共に地域づくりを推進していくことが求められています。この度、その取組の一つとして、『みんなで語る 多文化共生推進フォーラム in IZUMO』を開催します。このフォーラムでは、「外国人と日本人がともに暮らしやすい社会」をテーマに、報告者4名による講演や、テーマごとに分かれてグループセッションを行います。フォーラムでは、多様な国・地域にルーツを持つ市民がお互いを認めあい、多様性を活かしながら、未来に渡り安心して暮らせるまちのあり方について意見交換できればと考えております。参加費は無料ですので、是非、ご参加ください。

お申込み

参加ご希望の方は Web フォームから **2025年1月15日**までにお申込みください。

<https://forms.office.com/r/yb3Jd3kW1a>

お問合せ

【E-mail】 admin-src@soc.shimane-u.ac.jp (島根大学法文学部山陰研究センター)

